

1. 開催状況

- ・平成29年7月4日及び8月7日に広報ワーキンググループを実施。
- ・福祉・介護人材の育成や確保のため、学生・求職者に対して「福祉・介護事業所認証制度」や「認証事業所の取組」を効果的に伝えるためのイベント企画や啓発紙の作成に係るアイデアや意見を議論。

2. 検討内容

- ①認証マークの選定にかかる予備審査について
 - ・福祉・介護認証制度の認証マークの選定にあたり、応募作品の中から、優れた作品を抽出するための予備審査を実施。
 - ・予備審査までに、応募作品数113点の中から「認証マークにふさわしいデザイン案」と思うものを、各委員が事前に5点程度を選定し、ワーキンググループでデザイン案5点を最終候補作品として選考。
- ②大学キャラバンの実施にかかる企画について
 - ・大学キャラバン実施の最終候補校として、桃山学院大学(大阪府)、奈良佐保短期大学(奈良県)、花園大学(京都府)の3校を選定。
 - ・大学キャラバンの企画について、主に「大学の学生と認証事業所の職員との座談会」を実施する事をワーキンググループで決定(具体的な開催日程、内容等の詳細は今後調整)。
 - ・座談会は、学生や事業所の職員から意見の出やすい雰囲気づくりや仕掛けなどが必要であるとの意見があり、企画に反映をする予定。
- ③高校生向けタブロイド版福祉・介護の仕事啓発紙の紙面デザインについて
 - ・タブロイド版の特性を活かしインパクトのある紙面にするため、表紙に人物のモノクロ写真を大きく使う。
 - ・昨年度からの継続した取り組みであることを伝えるため、タイトルには「〇〇〇CARE」など、昨年度作成した啓発紙のタイトル「CARE」を入れることや、奈良県で福祉・介護の仕事に就いてほしいとのメッセージを込めて、サブタイトルに「奈良、NARA、なら」などの文字を入れ、高校生に地域性をアピールするなどの意見がある。

3. スケジュール

